

2017年3月号
民進プレス号外民進党プレス民進編集局
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL:03-3595-8900 (代表)

おくの総一郎ニュース

2017年 活動報告

民進党千葉県第9区総支部

〒285-0845 佐倉市西志津 1-20-4

TEL 043-461-8609 FAX 043-461-2997

E-mail info@s-okuno.jp

Website http://www.s-okuno.jp/

新春の集い盛大に
千葉税政連から富澤会長など

税理士政治連盟、税理士会、ならびに「税理士によるおくの総一郎後援会」の先生方には日頃より多大なるご支援、ご指導を賜り心から感謝申し上げます。税制に関する活動等について、ご報告させていただきます。専門家としてのお立場からぜひご意見をお聞かせください。また、機関紙「日本税政連」にも本村後援会長のご尽力で大きく取り上げていただきましたので、裏面に掲載させていただきます。



「おくの総一郎新春の集い」を2月13日、佐倉市のホテルで開催しました。

集いには、野田佳彦前総理や、千葉県税理士政治連盟の富澤康人会長、佐藤仁成田支部長はじめ、各団体、後援会などから多くの支援者にご参加いただきました。

ご参会いただきました皆様に心から御礼申し上げますとともに、予想以上の方にお越しいただいたことから、至らぬ点がございましたらお許しください。

税制の対案提出～日本版ベーシックインカム～

どの国でも経済政策には税制改革が含まれます。しかし選挙優先で痛みを伴う改革を嫌う安倍政権は、税制に手をつけようとしません。我々は、再分配により格差縮小と消費拡大を実現する「日本版ベーシック・インカム」(格差是正及び経済成長のための税制改正)法案を2月17日対案として衆議院に提出しました。

① 所得控除を税額控除に、そして給付付き税額控除に切り替えます。

所得控除の仕組みは、高い税率を払っている高額納税者ほど減税額が大きくなります。たとえば、基礎控除38万円について、最低税率5%の方の減税額は1.9万円、最高税率の45%の方の減税額は17.1万円です。一方で、税額控除はすべての人の控除額が同じ

(たとえば、基礎控除を3.8万円にすると減税額は全員3.8万円。)ですから、所得の低い人ほど恩恵が大きくなります。

②基礎控除を税額控除に。そして、配偶者控除と扶養控除を廃止し、税額控除の「世帯控除」に再編します。

③就労による所得が増えれば増えるほど、税額控除が少しずつ増え、引ききれない減税額を給付する「就労税額控除」を創設します。

ただし、直接現金を給付するのではなく、年金保険料などの社会保険料に充てることで、効率の良い制度にします。その結果として、将来の無年金者や生活保護世帯を減らすことができます。

④給与所得控除を見直すとともに、個人を応援するために基礎控除を手厚くし、働き方に中立な世帯控除で、激変緩和もしながら、税収中立の所得税改革とします。

これが、「日本版ベーシックインカム」の案です。ベーシックインカムとは、国民に一律に現金を給付し、基本的な所得を保障するしくみです。フィンランドやオランダで、その実験が行われていて、今年のダボス会議でも大きな話題となりました。所得税における各種の控除や、生活保護、年金、児童手当などの社会保障を総合する制度ですから、行政改革にもつながります。私たちは、そこまでの完全な制度をすぐに実行することはできないにしても、所得税の抜本改革を行って、「日本版ベーシックインカム」のスタートを切りたいと考えました。税収中立の考えですから財政再建とも矛盾しません。

対案をしっかりと出し、論戦を挑んで参ります。



「ふるさと納税」質す 予算委分科会

2月23日、衆議院予算委員会第2分科会(総務省)で質問に立ちました。

高市総務大臣はじめ政府に対し、千葉県内の自治体でも問題となったふるさと納税額の4割が返

礼品に充てられている。総務省の自治体への指導は効果があるのか」と質問。

高市総務大臣は「改善策を春をめどにしっかりと打ち出したい」と答えました。



後援会だより

31

おくのそういちろう 奥野総一郎 後援会

(衆議院議員比例南関東 民進党)

設立 平成23年1月
会長 本村 信英

後援会役員

会長 本村 信英



副会長 久伸夫
副会長 篠木 鈴木
幹事長 直英慶

奥野総一郎議員は、民主党が空前絶後の308議席を獲得して政権交代を実現した平成21年8月の第45回衆議院議員総選挙で初当選を果たした。

爾来、平成24年第46回衆議院議員総選挙、平成26年第47回衆議院議員総選挙と自民党政権時に於いても当選を続け、特に第45回衆議院議員総選挙の時には選挙区千葉9区で54.5%の得票率を挙げた。

総務省官僚時代の行政経験から選挙区の特定期郵便局直後、成田支部、千葉の支持者を中心とした支援会員で発足した。

ネットワークが大きな強みとなっており、毎年の役員会、総会が大きな強みとなっており、千葉県税政連の国会陳情時には奥野事務所で陳情を実施している。

現在、奥野議員は、四街道市、佐倉市、八街市長として、平成28年12月7日に平成29年度税制改正について政府に申し入れを行った。

奥野議員は、中央に位置する。住宅開発、都市化が進み、勤労者世帯が増加しているといえ金減税、配偶者控除の年収要件の引き上げ等に関するものである。

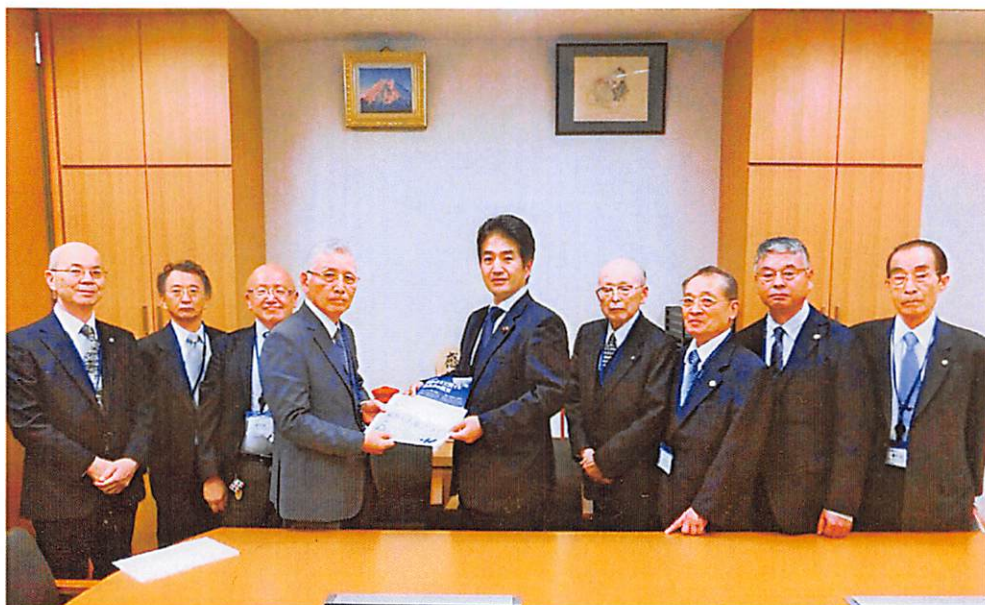
民進党「次の内閣」総務大臣でもある奥野議員には、新たな坂の上の雲を目指してアレスに頑張ってもらいたい。

議員事務所にて本村後援会長をはじめとした千葉県税政連会員と



奥野議員からのメッセージ

議員新年 職(調査官)、平成21
本年は総選挙が予想 所要の実現に尽力し
「災害税制」はじめ、(調査官)、平成21
されず。「税理士に てまいります。
初当選。平成26年12月
よる奥野総一郎後援 衆議院議員選挙3期
会 はじめ、先生方に 昭和39年7月神戸市
は大変お世話になると 生まれ、平成元年3月 総務大臣、総務委員会
思います。よろしくお 東京大学法学部卒業。理事、民進党税制調査
願いたします。私も 平成17年4月総務省退 会副会長



奥野議員に平成29年度税制改正要領書を手交し陳情